

2017年9月23～25日

共同世論調査（共同通信、日経新聞）、改憲萩生田発言、解散総選挙、野党共闘、米朝関係、堺市長選挙

投票先自民27%、民進8% 衆院選比例、解散「反対」64%
共同通信 2017/9/24 17:33

共同通信社は23、24両日、衆院選を前に有権者の関心度や政党支持の傾向を探るため全国電話世論調査（第1回トレンド調査）を実施した。現時点で比例代表の投票先政党は自民党が27.0%で、民進党は8.0%だった。安倍晋三首相によるこの時期の衆院解散について賛否を聞くと、反対が64.3%で、賛成は23.7%にとどまった。

比例代表の投票先で、小池百合子東京都知事の側近らが結成する新党は6.2%。以下、公明党4.6%、共産党3.5%、日本維新の会2.2%、社民党0.3%、自由党0.1%と続いた。日本のところは0%で、「まだ決めていない」は42.2%だった。

比例投票先、自民27%・民進8% 共同通信世論調査 若狭氏らの新党は6%台

日経新聞 2017/9/25 0:02

共同通信社は衆院解散が確実にしている情勢を受け23、24両日、衆院選を前に有権者の支持傾向を探る全国電話世論調査（第1回トレンド調査）を行った。現時点で比例代表の投票先は自民党が27.0%で、民進党8.0%の3倍以上となった。小池百合子東京都知事の側近らが結成する新党は6.2%だった。「まだ決めていない」が42.2%で、状況は変化する可能性がある。この時期の安倍晋三首相による衆院解散には64.3%が反対し、賛成は23.7%にとどまった。

単純に比較できないが、2014年衆院選の第1回トレンド調査で、比例投票先は自民党25.3%、民主党9.4%だった。今回、他の党は公明党4.6%、共産党3.5%、日本維新の会2.2%、社民党0.3%、自由党0.1%。自民党は小選挙区での投票先も28.1%で、小池氏側近の新党6.6%、民進党6.4%、公明党3.8%を引き離れた。

森友、加計学園問題を巡る政府の説明に納得できるかどうかについては「できない」が78.8%で、「できる」はわずか13.8%だった。

安倍内閣の支持率は45.0%、不支持率は41.3%。望ましい選挙結果に関しては「与党と野党の勢力が伯仲する」が49.3%、「与党が野党を上回る」は32.4%、「与党と野党が逆転する」が8.4%だった。

投票で最も重視する点は「年金や少子化対策など社会保障」が29.7%、「景気や雇用など経済政策」16.3%、「安全保障や外交」15.5%と続いた。「憲法改正」は8.9%。安倍首相の下での改憲への賛否では反対51.0%、賛成33.9%だ

た。

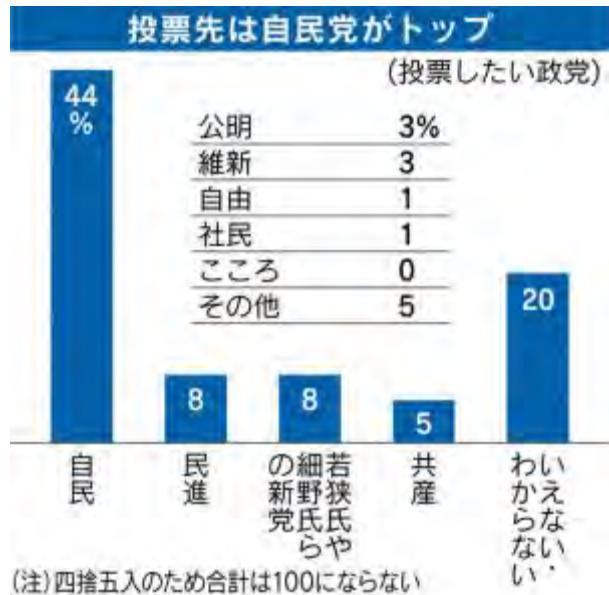
支持政党が「ある」と答えた人は31.7%で、内訳は自民党61.9%、民進党11.8%、小池氏側近の新党4.8%。「ない」と答えた無党派層67.3%に、あえて支持政党を聞くと自民党27.5%、小池氏側近による新党9.8%、民進党9.2%の順だった。

衆院選に「大いに関心がある」と「ある程度関心がある」の合計は70.5%で、14年第1回調査の66.1%を上回った。

〔共同〕

衆院選で投票「自民」44%「民進」8% 本社世論調査 消費税増税の使途見直し「賛成」59%

日経新聞 2017/9/24 22:00



日本経済新聞社とテレビ東京による22～24日の世論調査で、次期衆院選で投票したい政党や投票したい候補者がいる政党を聞くと、自民党が44%で最も多かった。民進党と、小池百合子東京都知事側近の若狭勝衆院議員や民進党を離党した細野豪志元環境相らが立ち上げる国政政党がともに8%で、自民党に続いた。

投票先は政党名を読み上げて聞いた。「いえない・わからない」との回答は20%あった。現時点での動向が最終的な投票行動につながるかは流動的な要素がある。若狭氏らの新党は小池氏の関与の度合いで勢いが左右されるとみられる。候補者個人を選ぶ衆院小選挙区では候補者の実績や言動によって投票先が変わる可能性もある。共産党が5%、公明党と日本維新の会が3%で、自由党と社民党が1%だった。

単純比較はできないが、前回の2014年12月の衆院選を前に実施した同年11月の世論調査で投票先を聞いたところ、自民党が35%、当時の民主党が9%だった。実際の14年衆院選の比例代表での得票率は自民党が33%、民主党が18%だった。



安倍晋三内閣の支持率は50%で、8月下旬の前回調査から4ポイント上昇。不支持率は42%で4ポイント低下した。支持率は学校法人「加計学園」の獣医学部新設を巡る問題などで7月に39%まで落ちたが、8月の内閣改造を機に下げ止まり、上昇が続く。支持率が不支持率を上回るのは6月調査以来だ。

首相は19年10月の10%への消費増税を予定通り実施し、増税分の使い道に子育て支援や教育無償化の財源を加える方針だ。これに「賛成」は59%で「反対」の31%を上回った。内閣不支持層でも48%が「賛成」で「反対」の41%を上回った。

調査は日経リサーチが22～24日に全国の18歳以上の男女に携帯電話も含めて乱数番号(RDD方式)による電話で実施。1044件の回答を得た。回答率は49.1%。

◆本社定例世論調査

(9/22～9/24に実施。単位%、カッコ内は8/25～8/27の前回調査。四捨五入したため合計が100%とならない場合がある。内閣支持率は「いえない・わからない」と答えた人に「お気持ちに近いのはどちらですか」と再度聞き、政党支持率は「いえない・わからない」「支持政党なし」と回答した人に「強いて言えばどの政党に好意を持っていますか」と再度聞いて、それぞれの回答を反映している)

| | |
|--|--------|
| Q1. あなたは安倍内閣を支持しますか、しませんか。 | |
| 支持する | 50(46) |
| 支持しない | 42(46) |
| いえない・わからない | 8(8) |
| Q1SQ1. (「支持する」と回答した人に) 支持する理由は何ですか。次の8つからいくつでもお答えください。 | |
| 自民党中心の内閣だから | 27(25) |
| 政策がよい | 14(14) |

| | |
|--|--------|
| 国際感覚がある | 29(30) |
| 指導力がある | 26(22) |
| 安定感がある | 35(34) |
| 人柄が信頼できる | 18(17) |
| 清潔である | 3(6) |
| 政府や党の運営の仕方がよい | 9(11) |
| その他 | 3(5) |
| いえない・わからない | 5(5) |
| Q1SQ2. (「支持しない」と回答した人に) 支持しない理由は何ですか。次の8つからいくつでもお答えください。 | |
| 自民党中心の内閣だから | 38(35) |
| 政策が悪い | 31(24) |
| 国際感覚がない | 9(10) |
| 指導力がない | 16(18) |
| 安定感がない | 17(16) |
| 人柄が信頼できない | 45(43) |
| 清潔でない | 20(21) |
| 政府や党の運営の仕方が悪い | 32(38) |
| その他 | 1(1) |
| いえない・わからない | 4(5) |
| Q2. あなたは今、どの政党を支持していますか。ひとつだけお答えください。 | |
| 自民党 | 44(41) |
| 民進党 | 7(7) |
| 公明党 | 3(3) |
| 共産党 | 5(4) |
| 日本維新の会 | 2(2) |
| 社民党 | 1(1) |
| 自由党 | 0(0) |

| | |
|--|--------|
| 日本のこころ | 0(0) |
| その他の政党 | 0(1) |
| 支持政党なし | 32(36) |
| いけない・わからない | 6(5) |
| Q 3. 安倍首相は臨時国会の冒頭で衆議院を解散する意向です。あなたはこの判断についてどう思いますか。 | |
| 適切だ | 28 |
| 適切ではない | 56 |
| どちらともいえない | 4 |
| いけない・わからない | 12 |
| Q 4. あなたは次の衆院選でどの政策を重視して投票しますか。次の中からいくつでもお答え下さい。 | |
| 景気対策 | 32 |
| 財政再建 | 22 |
| 消費税など税制改革 | 29 |
| 行政改革 | 13 |
| 外交・安全保障政策 | 38 |
| 年金・福祉など社会保障改革 | 49 |
| 原発・エネルギー政策 | 25 |
| 教育改革 | 21 |
| 憲法改正 | 19 |
| 働き方改革 | 22 |
| その他 | 1 |
| いけない・わからない | 5 |
| Q 5. 自民党は憲法9条に自衛隊を明記する憲法改正を衆院選の公約にする方針です。あなたはこの方針に賛成ですか、反対ですか。 | |
| 賛成だ | 42 |
| 反対だ | 42 |
| どちらともいえない | 5 |

| | |
|--|----|
| いけない・わからない | 11 |
| Q 6. 次の衆院選で、あなたが投票したい政党、または投票したい候補者がいる政党はどこですか。ひとつだけお答えください。 | |
| 自民党 | 44 |
| 民進党 | 8 |
| 公明党 | 3 |
| 共産党 | 5 |
| 日本維新の会 | 3 |
| 自由党 | 1 |
| 社民党 | 1 |
| 日本のこころ | 0 |
| 若狭衆院議員や細野衆院議員らが立ち上げる国政政党 | 8 |
| その他 | 5 |
| いけない・わからない | 20 |
| Q 7. 安倍首相は2019年10月の消費増税を予定通り実施し、増税分の使い道に子育て支援や教育無償化の財源を加える方針です。あなたはこの方針に賛成ですか、反対ですか。 | |
| 賛成だ | 59 |
| 反対だ | 31 |
| どちらともいえない | 5 |
| いけない・わからない | 6 |
| Q 8. あなたは幼児教育・保育の無償化について賛成ですか、反対ですか。 | |
| 賛成だ | 73 |
| 反対だ | 18 |
| どちらともいえない | 4 |
| いけない・わからない | 5 |
| Q 9. あなたは大学など高等教育の無償化について賛成ですか、反対ですか。 | |

| | |
|---|----|
| 賛成だ | 44 |
| 反対だ | 46 |
| どちらともいえない | 5 |
| いえない・わからない | 6 |
| Q10. 民進党の代表に前原誠司氏が就任しました。あなたは前原氏に期待しますか、しませんか。 | |
| 期待する | 33 |
| 期待しない | 55 |
| どちらともいえない | 4 |
| いえない・わからない | 8 |
| Q11. 東京都の小池百合子知事の側近の若狭勝衆院議員らは国政政党を結成する考えです。あなたはこの新党に期待しますか、しませんか。 | |
| 期待する | 40 |
| 期待しない | 47 |
| どちらともいえない | 3 |
| いえない・わからない | 10 |

自民 萩生田氏 党の憲法改正案 年内取りまとめへ

NHK9月24日 14時13分

自民党の萩生田幹事長代行は、党本部で記者団に対し、憲法改正をめぐり、自民党としての改正案を年内に取りまとめ、来年の通常国会で提示したいという考えを示しました。この中で萩生田幹事長代行は、憲法改正について「年内に党内の議論をまとめて、来年の通常国会に自民党案を提出したいという目印は示しているの、それからあえて後退をしてやっというのではない。国会の憲法審査会での議論に供する案を出したい」と述べ、自民党としての改正案を年内に取りまとめ、来年の通常国会で提示したいという考えを示しました。

また萩生田氏は、衆議院選挙の公約での憲法改正の取り扱いについて「党としては4項目の議論をかなり深掘りしているが、そこだけを突出して訴えていくのか、もう少し大きな枠組みをスケジュール感を示しながら訴えていくのか党内で検討している」と述べ、自衛隊の存在の明記など、党内で議論している4つの改正項目をどのように盛り込むのか調整を急ぐ考えを示しました。

共産・志位氏「野党一本化で1足す1が3にも4にも」

朝日新聞デジタル 2017年9月24日 17時09分

■志位和夫・共産党委員長（発言録）

（野党共闘について）私たちとしては、共通政策の策定、相互推薦・相互支援は必要だという考え方は変わらない。ただ、少なくともお互いに譲り合って、接戦区を中心に与野党一対一の構図になる選挙区を広げていきたい。この点では、前原さんと共闘の考え方には少し違いがあるかもしれないが、前原さんも一対一の構図にしていこうと言われている。ばらばらだったら勝つものも勝てなくなってしまう。

接戦区とは要するに、野党がばらばらでは勝てないが、一本にまとまれば白黒逆転するところ。まとまった場合の相乗効果もある。戦い方によっては1足す1は3にも4にもなる。（昨夏の）参院選でもそうだった。4野党の（合計の）比例票より2倍も3倍も（票が）出た選挙区も出てきた。戦いようによってはそういうことも可能だ。（兵庫県尼崎市で記者団に）

民進 前原代表「どんな手段でも安倍政権を止める」

NHK9月24日 19時11分



民進党の前原代表は党の会合で、今週28日に衆議院が解散される見通しとなっていることを受けて、「どんな手段を講じて、安倍政権を止めなければならない」と述べ、与党側に対処するため、小選挙区で候補者の一本化に努力する考えを示しました。

この中で、民進党の前原代表は、今週28日に衆議院が解散される見通しとなっていることを受けて、「安倍政権が続くことは、日本にとっての不幸であり、体を呈し、どんな手段をもってしても、安倍政権を止めなければならない」と述べました。

そのうえで、前原氏は、「衆議院選挙の小選挙区は1対1で戦う選挙だ。有権者の大きな部分は無党派層で、支持を決めていない人たちがおり、どう受け皿を作っていくのかということが、大変重要だ」と述べ、与党の候補者に対処するため、小選挙区で候補者の一本化に努力する考えを示しました。

新党との連携は

民進党の前原代表は、東京都内で記者団に対し、「国政政党として、どのような理念や政策を出すのか注目したい」と述べたうえで、新党との連携について、「『選挙区で1対1で戦うにはどうしたらいいか』という中でさまざまな取り組みをしている」と述べました。

一方、前原氏は、自民党の福田峰之・内閣府副大臣や、日本のこころの中山代表が、新党に参加したいとしていることについて、「選挙が近くなってきたら、いろんな動きがあるのだろう」と述べました。

安倍首相、25日に解散表明＝10月衆院選へ、「大義」どう説明

安倍晋三首相は25日午後、首相官邸で記者会見し、28日召集の臨時国会冒頭に衆院を解散し、衆院選を「10月10日公示－同22日投開票」の日程で行う意向を表明する。政権の看板政策「アベノミクス」の継続や消費税率10%への引き上げに伴う増収分の使途見直し、自衛隊の根拠規定を追加する憲法改正などを掲げて選挙戦に臨む方針を示す。野党が「論戦回避」と反発する中、解散の「大義」を首相がどう説明するかが焦点だ。

衆院解散は2014年11月以来、約2年10カ月ぶり。「1票の格差」是正のため、先の通常国会で成立した改正公職選挙法が今回の衆院選で初めて適用される。定数は、小選挙区が「0増6減」で289、比例代表は「0増4減」で176となり、戦後最少の計465で争われる。

首相は25日、経済財政諮問会議に出席。19年10月に予定される消費税増税の使い道を変更し、教育無償化や少子化対策の財源に充てる考えを説明する。この後、自民党臨時役員会で解散方針を正式に伝達。公明党の山口那津男代表とも会談して記者会見に臨む。

増税分の使途変更に伴い、政府は国・地方の基礎的財政収支（プライマリーバランス）を20年度に黒字化する財政健全化目標を先送りする方針。これに関し、公明党幹部は24日「25年度とか時期を示すよう首相官邸に伝えている」と明かした。首相は政権公約で、挑発行動をエスカレートさせる北朝鮮への圧力強化も掲げるとみられる。

国会の冒頭解散は戦後4回目。28日の衆院本会議では、大島理森議長が開会宣言と議席指定を行った後、解散詔書を読み上げる運びで、与党は首相の所信表明演説などを行わない方針。野党側は「政権の横暴」と批判を強めており、本会議欠席も視野に入れる。（2017/09/24-18:31）

首相、消費税使途で信問う きょう衆院解散表明 共同通信 2017/9/25 02:06



安倍晋三首相

安倍晋三首相（自民党総裁）は25日、官邸で記者会見を開き、臨時国会冒頭の28日に衆院を解散する意向を表明する。2019年10月に消費税率を8%から10%へ引き上げる際、税収の使途を国の借金返済から子育て支援策に変更する方針を掲げて信を問う。政府は使途見直しで2兆円近くを子育て支援に振り向ける調整に入った。衆院選日程は「10月10日公示－22日投開票」の予定。民進党など野党は森友、加計学園問題の「疑惑隠しの解散」と批判を強めた。

自民党の萩生田光一幹事長代行は24日のNHK番組で、消費税の税収使途変更に関し「国民に信を問う必要がある」と強調した。

与党、政権の信任問う＝野党「解散権の私物化」－衆院選めぐり応酬

与野党幹部は24日、NHK番組に出演し、安倍晋三首相が衆院解散・総選挙に踏み切る意向を固めたことをめぐり論戦を交わした。与党側は、衆院選で安倍政権の信任を問う考えを表明。これに対し民進党など野党側は、首相が臨時国会の冒頭解散で議論を避けようとしているとして、「解散権の私物化」などと一斉に批判した。

冒頭解散「理解できない」＝河野元議長

自民党の萩生田光一幹事長代行は「安倍政権4年半の政策、実績を信任いただけるかが一番大きなポイントだ」と強調。公明党の斉藤鉄夫選対委員長は「経済、安全保障政策について国民に信を問う時期に来ている」と述べた。

民進党の大島敦幹事長は、首相が森友・加計学園の問題について丁寧に説明すると語っていたとし、「冒頭解散でこの発言は失われる。首相の政治姿勢そのものが問われている」と指摘。共産党の小池晃書記局長は「疑惑隠しの党略的解散だ」と述べ、自由党の森裕子参院会長、社民党の又市征治幹事長も同調した。

消費税率の引き上げ分の使途を変更し、子育て世代も重視する「全世代型社会保障」実現について、萩生田氏は「一つの争点として投げ掛ける」と語った。斉藤氏は、使途変更で財政健全化目標が先送りされるなら、達成時期を改めて示す必要があると強調。大島氏は是非に直接踏み込まなかった。小池氏は「子育て世代への一番の打撃は消費税だ」と反論した。

憲法改正に関し、萩生田氏は「大きな形で思いを示すことはある。年内に党の意見をまとめ、来年の通常国会（への改憲案提出）を目指す」と述べた。日本維新の会の馬場伸幸幹事長と日本のこころの中野正志幹事長は改憲の必要性を訴えた。小池、又市両氏は反対した。（時事通信 2017/09/24-17:26）

クローズアップ2017 首相きょう解散表明 改憲が主

憲法改正の争点化を巡る各党の主張や思惑



安倍晋三首相は25日に記者会見を開き、28日開会の臨時国会冒頭に衆院を解散する方針とその理由を説明する。「解散の大義がない」との批判が与党内にもくすぶる中、憲法に自衛隊を明記する方針を公約の柱とするよう首相が自民党に指示したことには、選挙協力をする公明党が困惑。民進党など野党4党は「安倍改憲に反対」で足並みをそろえており、改憲に積極的な新党なども巻き込んで、安倍改憲への賛否が衆院選の主要な争点の一つになる見通しだ。

24日のNHK討論番組では、憲法改正をめぐる自民、公明両党の温度差が鮮明に表れた。

「(自民党の憲法改正案を)年内にまとめて来年の通常国会(で発議)を目指す方針は変わらない」

首相側近の萩生田光一・自民党幹事長代行は、改正憲法の2020年施行を目指す首相方針に従って進める姿勢を強調した。

ただ、首相の提起した「自衛隊明記」案に対しては、「国防軍」を盛り込んだ改憲草案を支持する石破茂元幹事長らが反発しており、衆院選公約に盛り込むことには強い抵抗が予想される。党内には「票にならない憲法改正を争点化するのは得策ではない」との慎重論もある。

そのため公約の書きぶりについて萩生田氏は「改憲政党として自主憲法制定を訴えてきた。逐条の細かい(党内論議の)やり取りは続いている。どう示すかは決まっていない」と述べるにとどめた。

首相は23日、東京・富ヶ谷の私邸で自民党の岸田文雄政調会長と会い、憲法改正を重点公約にするよう指示した。

自民党は第2次安倍政権以降、14年衆院選と13年・16年参院選で「憲法改正」を公約に盛り込んだが、数多くの政策の一つとして取り上げたに過ぎず、重点公約に入れることになれば初めてだ。

同党内では、憲法改正を重点項目とせず、9条▽教育▽緊急事態▽参院選の「合区」解消—の4項目を党憲法改正推進本部で議論していることを書き込む程度にとどめる意見が多かった。党内調整は25日の首相会見を受けて本格化するが、党幹部は「これから党内で公約をまとめていかないといけない。そんなに簡単ではない」と語った。

一方、公明党の斉藤鉄夫幹事長代行は衆院選の争点について「安倍政権の最大使命は経済再生だ。デフレ脱却は出口にかかっている」と強調した。改憲に関しては「与野党(対決)の枠で国民投票にかけると政局になって失敗する。野党第1党も入った幅広い合意を作ることが『急がば回れ』だ」と述べた。

公明党と支持母体の創価学会にはもともと9条改正への抵抗が根強くある。7月の東京都議選で自民党が惨敗した後、政権内で発言力を強めた公明党の山口那津男代表は「憲法改正は政権が取り組む課題ではない」と経済優先の政権運営を主張してきた。それだけに、首相が自民党に公約化を指示したことは公明党を困惑させている。

都議選では公明党が小池百合子都知事率いる「都民ファーストの会」との選挙協力で踏み切った。衆院選へ向けても新党結成の動きが進むが、公明党は従来通り全国で自公協力を行う方針。そこで自民党が改憲を強く訴えれば、公明党も改憲に関する見解を示すよう迫られ、野党に攻撃材料を与えかねない。

「自民党が憲法を大々的にやると、うちは応援しにくくなるということが分らないのか」

公明党側からは、自民党の公約論議をけん制する発言も聞こえてくる。【小山由宇】

4野党「反対」で歩調

民進、共産、自由、社民の野党4党は24日のNHK番組で、自衛隊明記などの「安倍改憲」に反対する姿勢で足並みをそろえた。

「憲法9条に関しては、前原誠司代表は今の安全保障法制を前提とした憲法改正には反対と言っている」

民進党の大島敦幹事長は、前原氏が憲法9条に自衛隊を明記する私案を過去に発表したことを指摘され、こう反論した。

民進党は衆院選マニフェスト(公約)の原案に「憲法を積極的に議論する」と明記し、改憲論議には応じる構えをみせている。一方で、安倍政権が集団的自衛権の限定行使を可能とする安保関連法を制定したことを批判し、「憲法違反を含む安保法制を前提とした自衛隊明記は認められない」との立場をとる。

民進党の検討する改憲項目としては、内閣による衆院解散権を制約する規定を明記。大島氏は「首相の解散権を縛る議論を始めている」と強調した。

安倍政権は、野党が憲法53条に基づいて要求した臨時国会の召集を3カ月も放置し、ようやく開く国会で質疑な

しの解散に踏み切ろうとしている。

ほかの3党も「臨時国会の召集要求すら無視した。憲法を守らない首相に憲法を変える資格はない」(小池晃・共産党書記局長)、「首相による延命のためのわがまま解散は断じて容認できない」(森裕子・自由党参院会長)、「憲法を順守する立場にある首相が改憲と騒ぐ中、国民の重要な権利がどんだんないがしろにされている」(又市征治・社民党幹事長)と憲法に絡めた批判を展開した。

ただ、「安倍改憲」のくくりを取り払うと、憲法に対する4党のスタンスはバラバラだ。衆院選へ向けて「接戦区」を中心に小選挙区候補の一本化を模索する4党に対し、与党側からは「基本政策が全く異なる民進党と共産党が連立を組むのか」(斉藤・公明党幹事長代行)などの「野合批判」が浴びせられた。

野党協力に積極的な共産党の小池氏は「安倍政権による憲法9条改悪を許さないという一点で協力していきたい」と反論した。

与党以外でも、日本維新の会は改憲に積極的で、教育無償化や統治機構改革などの独自案を訴える。

細野豪志元環境相や若狭勝衆院議員が結成する予定の新党も国会を「1院制」にする改憲を主張しており、自民党からは衆院選後の「改憲勢力」として両党の協力を期待する声も上がる。

衆院選では両党を含む野党同士で議席を食い合う展開も予想され、改憲勢力間の主導権争いも始まっている。維新の馬場伸幸幹事長は「今解散されることは理解できない」と首相の解散判断に不快感を示した。【光田宗義、樋口淳也】

衆院解散・総選挙に向けて与野党が議論

NHK9月24日 12時14分



NHKの番組「日曜討論」で、今週28日に衆議院が解散される見通しとなっていることを受けて自民党は、衆議院選挙では、4年半の安倍政権の実績を問いたいとして、公明党と合わせて過半数の議席を確保し、政権の継続を目指す考えを強調しました。これに対し、民進党などは、森友学園や加計学園をめぐる問題を国会で審議する必要がある、冒頭解散は容認できないとして、選挙では、安倍政権の政治姿勢が問われると訴えました。

自民党の萩生田幹事長代行は「安倍政権の4年半の実績を

国民に信任いただけるかどうかがいちばん大きなポイントになる。アベノミクスと言われる経済政策は最終局面を迎えている段階まで来ていない。この状況をどう好転させていくかを政策で、国民に問いかけていくことになる。自民・公明両党で過半数をしっかりと超えていくのがまずは勝算ラインになる」と述べました。

民進党の大島幹事長は「安倍総理大臣は記者会見で、『森友学園や加計学園の疑惑について謙虚に丁寧に国民の負託に応えていく』と発言しており、説明責任を果たしていくと明言している。臨時国会冒頭での解散は『国民の負託に応えていく』という発言が失われる訳で、安倍総理大臣の政治姿勢そのものが問われる選挙だ」と述べました。

公明党の斉藤幹事長代行は「政権選択が今回の選挙の本質だ。安倍政権の最大の使命は経済再生であり、デフレ脱却がやっと出口に出かかってきたのを確実なものにしたい。安定こそ希望であり、経済政策を続けていくために安定した政治選択をすべきだ」と述べました。

共産党の小池書記局長は「安倍総理大臣の好き放題にさせてよのかが問われる選挙だ。疑惑隠しの冒頭解散で、国政の私物化、憲法破壊、民意の踏みつけという『安倍暴走政治』に審判を下すことを訴えたい」と述べました。

日本維新の会の馬場幹事長は「今、解散することは理解できない。自民党は、消費税増税を前提として消費税の使途を争点にすると言っているが、われわれは消費税の増税自体の可否を選挙で問うていきたい」と述べました。

自由党の森参議院会長は「究極のえこひいき内閣である安倍政権は辞めてほしいと思っている国民が圧倒的に多い。本物の民主主義の回復が問われている」と述べました。

社民党の又市幹事長は「安倍政権の立憲主義、民主主義がないがしろにしてきている政治姿勢を認めるのかどうか問われる選挙だ」と述べました。

日本のこころの中野幹事長は「政権をこのまま維持させるか、政権交代をさせるか、是々非々の勢力を選ぶか、それが解散の大義だ」と述べました。

福田内閣府副大臣、新党合流へ＝自民議員初、こころ中山代表も一小池氏は要職で調整

自民党の福田峰之内閣府副大臣(衆院比例南関東)は24日、東京都内で記者団に「新しい日本社会の枠組みづくりにチャレンジしたい」と述べ、同党を離党し、小池百合子東京都知事側近の若狭勝衆院議員らが結成する新党に加わる意向を表明した。自民党議員で新党に合流する動きが明らかになったのは初めて。日本のこころの中山恭子代表(参院比例)も同日、小池氏と会談し、夫の中山成彬元文部科学相とともに新党に合流する考えを伝えた。

福田氏は衆院当選3回で麻生派所属。前回衆院選では、神奈川8区で江田憲司民進党前代表代行に敗れ、比例代表で復活当選した。

福田氏は24日、都内で若狭氏と会談し、新党に参加する考えを伝えた。その後、若狭氏は記者団に「考え方が一致しており非常に心強い」と歓迎した。自民党から後に続く動きが出る可能性については「あり得る」との見方を示した。

福田氏は同日、地元の支持者にファクスで自民党を離党することを報告、別の選挙区から出馬を目指す考えを示した。25日に離党届を提出する。

小池氏と中山夫妻は都内のホテルで会談。小池氏は夫妻の意向を「若狭氏に伝える」と応じた。こころの現職国会議員は中山代表と中野正志幹事長の参院議員2人。中山代表は記者団に「日本のこころは消滅する党だ。中野幹事長は違う方向で動いていくと思う」と語った。無所属の行田邦子参院議員（埼玉選挙区）も24日の後援会会合で、新党に参加する意向を示した。衆院選へのくらし替え出馬は否定した。

若狭氏や細野豪志元環境相ら衆参両院議員7人は同日、都内のホテルに集まり、26日にも見込む新党旗揚げに向けた準備を加速させた。綱領や基本政策を確認し、党名は「希望の党」とする方向で調整した。小池氏については共同代表や顧問といった要職に就く案が浮上している。(時事通信 2017/09/24-23:06)

強まる「小池色」薄まる「民進色」 新党に中山氏ら参加 朝日新聞デジタル 2017年9月25日 00時07分



握手する若狭勝衆院議員（右）

と自民党の福田峰之内閣府副大臣＝24日午前、東京都豊島区、時事

東京都の小池百合子知事側近らが準備する新党が「小池カラー」を強めている。小池氏と親しい中山恭子・元拉致問題担当相や、自民党の現職副大臣らが相次いで新党参加の意向を表明。事実上の「小池新党」は、衆院選の波乱要因ともなりかねず、既成政党側は警戒する。

小池氏は24日、東京都内のホテルで中山氏や夫の中山成彬・元文部科学相と会談した。3氏はともに自民に在籍していた当時から保守派として気脈が通じ合う。政策を説明し、新党参加の意向を示す夫妻に、小池氏は「一緒にやれると思う」と述べたという。

この日は、自民党の福田峰之・…

福田・内閣府副大臣、自民離党し新党参加へ 波紋広がる 朝日新聞デジタル 2017年9月24日 23時04分

自民党の福田峰之内閣府副大臣（衆院比例南関東）が24日、東京都内で記者会見し、同党を離党し、小池百合子・東京都知事に近い若狭勝衆院議員らが準備を進める新党に参加する意向を表明した。

福田氏は「私を育ててくれた自民党を批判したいとかいうことはない。新党をつかって、今の世の中に受け入れられる政治家をつくることをやりたい」と語った。10月の衆院選に立候補するが、選挙区は今後調整する。25日に自民党に離党届を提出する予定だ。

福田氏は前回衆院選で神奈川8区に立候補したが、維新の党（当時）の江田憲司氏に敗れ、復活当選していた。

◇

自民党所属の衆院議員、福田峰之内閣府副大臣の突然の新党参加表明は、自民党内にも波紋を広げた。

南関東選出の若手議員は「首都圏のうち、比例復活も危ない議員は新党に流れてもおかしくない」。東京都内選出の衆院議員は『自民から新党へ』と報じられたら新党が勢いづく。離党ドミノにならなくても打撃は大きい」と警戒感をあらわにした。

こころ・中山代表、若狭氏の新党へ 小池氏に意向伝える 朝日新聞デジタル 2017年9月24日 20時01分

東京都の小池百合子知事に近い若狭勝衆院議員らが準備を進める新党に、日本のこころ代表の中山恭子参院議員（比例）が合流する見通しとなった。中山氏は24日に小池氏と都内で会談し、そうした意向を伝えた。自民党の福田峰之・内閣府副大臣（衆院比例南関東）も同日、新党から衆院選に立候補する考えを表明。民進党離党組が中心だった新党参加の流れが、他党にも広がった形だ。

中山氏は会談で、支部長らを連れて参加したいとの考えを伝えた。こころに所属するもう1人の国会議員、中野正志参院議員は新党には加わらない。

福田氏は記者会見で、25日に自民に離党届を出す考えを表明した。自民現職の新党参加表明は初めて。同席した若狭氏は複数の自民現職と接触していると明かし、自民からの参加者が増える可能性に言及した。

安倍晋三首相は25日の記者会見で、28日召集の臨時国会冒頭で衆院を解散する意向を表明する方針。衆院選は10月10日公示、22日投開票の日程となる方向だ。

教育無償化を問う＝与野党・識者インタビュー（3・完）

教育無償化には反対論も根強くある。特に大学については筋の悪い公共事業と変わらず、国がやるべき政策ではないとの意見も。公費負担などに関し専門家や野党の考えを聞いた。

◇「無償化」主張の背景が争点＝アベノミクスは既に破綻－民進・枝野氏

民進党の枝野幸男代表代行は、安倍政権による教育無償

化方針には、アベノミクスの行き詰まりを打ち消す狙いがあると指摘する。インタビューの主な内容は次の通り。

－北朝鮮情勢が緊迫する中、衆院が解散される。



インタビューに答える民進党の枝野幸男代表代行＝22日午後、東京・永田町の衆院第1議員会館

解散そのものをけしからんとは言わないが、安倍晋三首相は森友・加計学園問題を丁寧に説明すると言いながら、国会で議論もせずに解散する。「ひきょうだ」と言われても仕方がない。北朝鮮への国民の危機感を高めながら、解散で政治空白をつくるのが理屈として両立するのか。説明が全くない。

－消費増税の使途変更は民進党の主張でもある。

安倍政権はわれわれの案を評価し、丸のみしたということだ。「対案がない」「批判ばかり」と言った政権側のレッテル張りには、もはや当たらない。政権がわれわれに抱きついてきた背景には、経済成長の果実を国民に行き渡らせ、基礎的財政収支も黒字化するとしてきたアベノミクスの破綻を打ち消す狙いがある。今回の選挙で厳しく問わねばならず、これこそが争点だ。教育無償化では一致しており、争点にならない。

－自民党は「こども保険」や「出世払い方式」なども検討している。

こども保険は本質的には税でしかなく、リスクを分散する保険の仕組みとして説明がつかない。まさにごまかしの手法だ。出世払い方式も、その財源は国公立大学の授業料引き下げや給付型奨学金の拡充に充てるべきで、本質的な解決にはならない。弥縫（びぼう）策だ。

－与野党ともに「分配」議論を進めている。

経済成長とグローバル化の中、家庭や地域社会の支え合い、企業内福祉が壊れ、「自助・共助」で支えられる部分が急減している。今後は社会保障面で政治行政レベルの「公助」を拡大していくしかない。歴史的必然で、豊かになったことの代償だ。

－今回の選挙で目指すのは。

なぜ行かを含めて訳が分からない選挙だ。混沌（こんとん）とした状況の意義付けをクリアに示せれば、悪い戦いにはならない。



インタビューに応じる立正大学の吉川洋教授＝22日午後、東京都千代田区

◇先に恒久財源の確保を＝消費税の使途変更反対－吉川立正大教授

吉川洋・立正大教授は、教育の公費負担増には慎重であるべきだと強調し、財政再建の重視を訴える。インタビューは以下の通り。

－教育無償化の議論をどう考えるか。

人口が減っていく中、将来の人材養成という意味で教育が大事なのはその通りだ。ただ、日本の財政赤字の現状を踏まえれば、教育に使う公のお金を増やすことには慎重であるべきだ。私大の半数近くは定数割れで、無償化の議論の前に大学のあり方を見直すべきだ。さまざまな奨学金などの情報を一元化して伝えることも非常に重要だ。

－安倍首相は消費税増税の使途を変更し、幼児教育や人づくりに向ける方針だ。

先に恒久財源を確保すべきで、使うことが第一という政策には反対だ。消費税率を10%に引き上げた後の使途は、2012年の3党合意で決定済み。そこから先を言うのであれば、消費税率をさらに15%に引き上げるといった話ではないか。

－自民党の「こども保険」はどうか。

今の社会保障は相対的に高齢者に手厚い。子育てが大変な若年世代を応援すべきという問題意識は理解できる。ただ、3党合意では、年金・医療・介護の社会保障費の中に子育て支援も加えた。十分とは言えないが、一歩ずつ進んでいる点は再確認しておくべきだ。新しい制度より、消費税引き上げを正面から論じていくことが王道だ。

－少子化を意識し、与野党とも前のめりだ。

教育は大事だが、スローガンだけで公費を増やすような安易なことは言うべきではない。特に大学無償化は国がやるべき政策ではない。筋の悪い公共事業と変わらない。

－基礎的財政収支の黒字化目標達成が危うい。

20年度の黒字化は、責任を持って財政再建を進めていくための重要な中間目標だ。国際公約であり、この旗は下ろすべきではない。財政が非常に厳しい中で金利上昇がないのは、日銀の政策のおかげだ。政府と日銀は13年、金融緩和の推進と財政規律に関する政策連携（アコード）を

結んだが、政府側がほごにしようとしている。(時事通信
2017/09/24-10:14)

教育無償化を問う＝与野党・識者インタビュー（2）



インタビューに答える馳浩・自民党教育再生実行本部長＝
15日、東京・永田町

教育無償化をめぐるのは、高等教育費の負担軽減にとどめるのか完全無償化を目指すのか、財源問題も絡んでさまざまな議論がある。制度設計の考え方を自民、民進両党の関係者に聞いた。

◇家計に左右されぬ選択を＝高等教育費の軽減必要＝自民・馳氏

自民党の馳浩・教育再生実行本部長は、高等教育負担軽減の必要性を訴える。インタビューの主な内容は次の通り。

－高等教育負担軽減の構想は。

国が大学などの学費を肩代わりし、卒業後に一定収入を得て返済する「出世払い」方式を検討している。教育の機会を均等にすることが第一の哲学で、原則として家庭の経済状況を考慮しない。従来の奨学金と違い、保証人も必要としない。年齢も問わない。

－制度構想の背景は。

多くの子供は思春期までに家庭の経済力によって自分の将来を判断してしまう。これをなくしたい。もう一つは、ひとり親世帯が増えていること。貧困の連鎖は現実で、環境にかかわらず進学するチャンスを国が支援することは必要だ。

－制度の対象は。

大学、短大、専門学校、高等専門学校を選択肢に入れている。国立大なら4年間は学費負担がない形がいいのではないか。日本は大学教育での私的負担が大きすぎる。

－国の財政状況で賄えるのか。

制度は無償化ではなく、後払いだ。高等教育を受けた人は所得も上がり、失業率も低くなる。その意味で財政に貢献している。自己責任で大学に行くので、親の負担も減る。40～50代の消費喚起に貢献する可能性も想定している。

－財政規模は。

少なくともスタートして4年間は返済がない。国費としてどのくらいつぎ込まなければいけないのか、今はお伝えできない。つなぎ国債の発行は一つの選択肢だ。つなぎだから戻ってくる。

－将来的には完全無償化があるのか。

考えていない。高等教育は義務ではなく、無償化はあり得ない。安倍晋三首相もそうだが「無償化」とは負担軽減という意味だ。制度は大学改革とセットで、私学温存のためではないとはっきりしておく。(大学統廃合は)絶対に必要だ。

－制度の導入時期は。

2020年をスタートにしたいという思いはある。導入するかどうか、最後は選挙の選択肢になるのではないかと。今後の制度設計では批判にも丁寧に答えていきたい。



インタビューに答える井手英策慶大教授＝19日、東京都港区の同大

◇民進「All for All」で無償化＝自民の政策転換批判＝井手慶大教授

民進党の前原誠司代表の政策ブレーンを務める井手英策・慶大教授は、消費増税の使途としてにわかに教育無償化を掲げた安倍政権を批判、教育無償化について「所得制限なしの無償化」との考えを示す。インタビューは以下の通り。

－安倍首相は消費税増税の使途を教育無償化に振り替える方針だ。

自民党は社会保障について、自助、共助、公助の順を基本にしてきた。「まずは家族で」ということだ。それが思いつきでかじを切り、「社会民主主義」に転向した。首相は「全世代型」社会保障を掲げるようだが、それは前原氏が示してきた考え方で、野党をまねた代償は大きい。

－成長重視のアベノミクスとの関係は。

アベノミクスは、増税せずとも皆が潤う社会を目指していたはずだが、増税して分配し、生活を支えるという政策は真逆だ。首相は「新3本の矢」を掲げたときに、すでに成長路線から分配路線に軸をずらしていた。政治の舞台は増税分の分配をめぐる論争に変わっている。

－前原氏の「All for All」とは。

単純化すれば子育て・介護のパッケージと、補完的な低所得者対策だ。自民党の高等教育負担軽減策は卒業後の返済を求めるが、民進党は子育てを柱に所得制限を設けない無償化を目指す。自己責任や自助努力を重視する保守層は、所得制限なしと聞けば反発するだろう。

ー消費税は将来、何%まで上げるのか。

主要欧州諸国の中で国民負担率が比較的軽い英国と平均的なドイツとの間で良いと思う。消費税率が15%なら20兆円近い税収が出る。現在、幼稚園・保育園の自己負担は8000億円、介護も8000億円、大学の自己負担は3兆円、医療費は4兆8000億円、障がい者福祉が数百億円、全部合わせると約9兆5000億円だ。税によって国民生活が楽になる経験をすれば、次の増税につながり、中長期的な財政再建も可能になる。

ー民進党はまとまるのか。

代表選では増税を掲げた候補者が勝った。自民党が選挙で増税と言い出した途端に旗を降ろしてしまったら、国民の信頼を得られるだろうか。むしろ税の使途に知恵を出し合うことが大切だ。(時事通信 2017/09/23-09:17)

教育無償化を問う＝与野党・識者インタビュー（1）



インタビューに答える自民党の小泉進次郎筆頭副幹事長＝14日午後、東京・永田町の衆院第1議員会館

安倍政権が掲げる「人づくり革命」の柱の一つに位置付けられた教育無償化は、衆院選の主要争点となりそうだ。与野党では、既に財源を含む具体的な制度設計の議論が活発化している。与野党幹部や有識者らに教育無償化の狙いや見方を聞いた。

2回続けて短期決戦＝安倍首相、野党に猶予与えず＝衆院選

◇社会全体で子供支える＝無償化で機運醸成＝自民・小泉氏

自民党の小泉進次郎筆頭副幹事長はインタビューで、幼児教育・保育無償化の財源として「こども保険」を導入することに理解を求めた。主なやりとりは次の通り。

ーこども保険の受益者は子供を持つ世帯に限られるとの指摘がある。

年金、医療、介護とも若い人が高齢者を支える仕組みだが、少子化で子供が減り、支え手が少なくなっていく。子供を持つかどうかにかかわらず、社会全体で子供を支える国をつくる機運を醸成したい。

ー高齢者が負担の対象から外れた。

自民党の「2020年以降の経済財政構想小委員会」で

は、高齢者に負担を求める医療介護改革を提言した。全部の提言を一つのストーリーとして見てほしい。こども保険の論点はお金の集め方と使い方だ。多様化する一人ひとりの選択に重きを置いたとき、それにかなうのは現金給付だ。ただバウチャー（利用券）や現物給付などを含め、理解を得られる形を一緒につくりたい。

ー財源を税方式にしない理由は。

待ったなしの危機感を持ち、具体的に制度を出す必要がある。消費税を財源にする考え方は否定しないが、10%に上がったとしても、時期は2年後で使途も決まっている。（使途を変更しないと）10%になっても新しい財源は生まれない。だからこども保険だと伝えたい。

ー保険方式には財界が反発した。

経済界にも言いたい。案を出してくれと。この機に考えてほしいのは、企業の将来の労働者、経営者になる子供たちを支える責任だ。フランスでは子供向け財源への企業負担は日本の20倍以上だ。日本経済の活力を考えて、どれだけしっかりした教育を人生前半に用意できるのか。企業の役割は大きい。

ー高等教育無償化への考え方は。

行きたい人の皆が無償化なんてあり得ない。18歳人口が激減する中、学びたいと思わせる大学でなければ存在意義はなく、無償化が今の大学の温存や救済補助金みたいになってはいけない。(時事通信 2017/09/22-07:12)

維新連敗、現職3選＝都構想に影響も＝堺市長選

任期満了に伴う堺市長選は24日投開票され、無所属で現職の竹山修身氏（67）＝自民、民進、日本のこころ推薦＝が、地域政党「大阪維新の会」公認の新人で元大阪府議の永藤英機氏（41）を破り、3選を果たした。維新の公認候補は、同市長選で竹山氏に連敗を喫した。投票率は44.31%で前回（50.69%）を下回った。

竹山氏は4年前の前回選挙に続き、政令市を廃止して複数の特別区に再編する維新の看板政策「大阪都構想」への反対を前面に出し、選挙戦の争点と位置付けた。国政で対立するものの「都構想反対」で一致する自民、民進、共産各党などの支援を受け、幅広い支持を集めた。竹山氏は堺市内の選挙事務所で支援者を前に「堺は都構想に入らない。それを再度確認した戦いだ」と語った。

一方の永藤氏は「堺市では議論が進んでいない」として都構想を公約に盛り込まず、行財政改革の推進などを強調したが及ばなかった。

都構想をめぐるのは、維新が来年秋に実現の是非を問う住民投票の実施を目指しており、大阪府・市の法定協議会で議論を進めている。堺市長選連敗により、維新主導の議論が停滞する可能性もある。

◇堺市長選当選者略歴

竹山 修身氏（たけやま・おさみ）静岡大人文卒。75

年大阪府に入り、商工労働部長、政策企画部長などを経て09年9月に堺市長選に初当選。67歳。堺市出身。当選3回。

◇堺市長選確定投票

当 162, 318 竹山 修身 無現
139, 301 永藤 英機 諸新
(時事通信 2017/09/24-23:32)

堺市長選、現職の竹山氏3選 維新2連敗、総選挙に影響 朝日新聞デジタル大隈崇 2017年9月24日 23時08分



当選を確実にし、「都構

想NO！」のくす玉を割った竹山修身氏＝24日午後9時38分、堺市堺区、小林一茂撮影

堺市長選は24日に投開票され、自民、民進、共産などの与野党が相乗りした現職の竹山修身(おさみ)氏(67)が、大阪維新の会新顔の永藤英機(ひでき)氏(41)を破り、3選を果たした。次期衆院選が迫るなか、地元の大阪で大型選挙に敗れたことで、維新にとっては痛手だ。投票率は44・31%(前回50・69%)だった。

堺は大阪市に隣接する大阪府第2の都市。維新は、大阪府を特別区に分割・再編する大阪都構想の住民投票を来年秋に実施する方針を掲げており、今回の堺市長選を政治的な影響力を示す「重要選挙」と位置づけて総力戦を展開した。

前回は、現職の竹山氏と維新の公認候補の一騎打ちだった。維新の代表だった橋下徹氏が先頭に立ち、堺市を都構想に加えるかを争点に掲げたが敗退。今回は「堺市では4年間、都構想を議論しない」と公約から外し、市政刷新を訴えた。

竹山氏は反都構想を掲げ、推薦を出した自民、民進、社民、日本のこころに加え、共産も自主的に支援した。維新代表の松井一郎・大阪府知事は「野合談合」と批判したが、及ばなかった。当選を決めた竹山氏は支援者の前で「堺は

大阪都構想に入らない。皆さん方とともに再度、確認した。2度目の確認をした戦いだ。都構想はやめて、大阪を再度元気にする」と述べた。

維新の衆院での議席は15。次期総選挙には50～60人程度を擁立する方針で、「単独で法案提出ができるよう21人以上の当選を目指す」(片山虎之助共同代表)との構えだ。直前の大型選挙に敗れ、党勢に影響を与える可能性がある。

都構想の議論も先行きが見通せない。大阪府で住民投票を実施するには、府議会と大阪市議会の可決が必要だ。維新は両議会とも過半数に届かず、公明の協力が頼りだ。公明は大阪で一定の支持がある維新とたびたび歩調を合わせ、堺市長選も自主投票で臨んだ。

維新代表の松井氏は選挙期間中、衆院解散が迫ったことを念頭に、大阪府内で公明が議席をもつ4小選挙区に日本維新の会の候補者を立てない考えを表明し、堺市長選での協力に期待した。維新が敗れたことで、今後の公明の対応にも影響する可能性がある。

日本維新の会は2012年の結党以来、地元の大阪での選挙の強さを基盤に国会で一定の勢力を築いてきた。12年の衆院選では大阪府内19選挙区中12区を制し、全国で54人が当選。その後は出身政党の異なる議員が分裂するなどし、党の顔だった橋下氏も15年末に政界を退いている。(大隈崇)

米軍装甲車も参加＝陸自東北方面隊記念行事

陸上自衛隊東北方面隊の創隊57周年記念行事が24日、仙台駐屯地で行われた。観閲式で山之上哲郎東北方面総監は「北朝鮮は弾道ミサイルの発射や核実験を行い、重大で差し迫った脅威になっている。中国は力による現状変更を進行、ロシアは軍の近代化と活動領域の拡大を続けている」と述べ、隊員に全力で任務に当たり、守りを確実にするよう訓示した。

観閲行進には、陸自の戦車などのほかに、米陸軍のストライカー装輪装甲車も参加。駐屯地内には、航空自衛隊の地上配備型迎撃ミサイル・パトリオット(PAC3)の発射機が展示され、来場者の関心を集めていた。(時事通信 2017/09/24-17:55)

北朝鮮先制攻撃、3分の2が反対＝トランプ氏より軍を信頼－米世論調査

【ワシントン時事】米紙ワシントン・ポスト(電子版)は24日、北朝鮮への先制攻撃に米国民の67%が反対し、賛成は23%にとどまったとする世論調査結果を掲載した。北朝鮮の核・ミサイル開発に米国内の危機感が高まる中でも、米国や同盟国が攻撃されるまでは武力行使すべきでないとする米国人が多数派を占めた。

調査は同紙と米ABCニュースが18～21日、100

2人を対象に電話で実施した。北朝鮮に関しては70%が「米国に対する深刻な脅威」と認識。一方、米国が先制攻撃を仕掛けた場合、東アジアで大規模な戦争が起きる可能性については、69%が「大きなリスクがある」と答えた。

北朝鮮に核開発を断念させる手段として、より厳しい経済制裁を科すことには76%が賛成。資金支援や貿易など財政面の見返りを与えることには61%が反対した。

北朝鮮問題をめぐり「トランプ大統領が責任ある態度で対応すると信用しているか」という質問には、肯定的回答が37%で、否定的回答の62%を大きく下回った。米軍指導部が責任ある態度で行動すると考える人は72%に上り、大統領より軍への信頼が厚いことを示した。(時事通信 2017/09/24-15:31)

トランプ氏「北朝鮮、長く続かない」 李外相演説に警告 朝日新聞デジタルワシントン＝峯村健司 2017年9月24日 19時13分

北朝鮮の李容浩(リヨンホ)外相による23日の国連総会での演説について、トランプ米大統領は同日、「小さなロケットマンの考えを繰り返したのであれば、彼らは長くないだろう」と自身のツイッターで警告した。米国の制裁強化による経済封鎖で、北朝鮮が体制維持が難しくなっていることを示唆した発言とみられる。

トランプ氏は22日、アラバマ州ハンツビルでの演説で、北朝鮮の金正恩(キムジョンウン)朝鮮労働党委員長を「小さなロケットマン」と呼び、「私が対処する」と強調していた。この際、李外相が21日に言及した太平洋上での水爆実験についても、「大量破壊兵器の太平洋上での爆発は大惨事を引き起こす」とも警告していた。(ワシントン＝峯村健司)

米爆撃機、北朝鮮東方を飛行 「今世紀で最も北まで」 朝日新聞デジタルワシントン＝峯村健司 2017年9月24日 06時21分



米空

軍のB1爆撃機＝8月、AFP時事

米国防総省のホワイト報道官が23日、米空軍の戦略爆撃機B1Bが北朝鮮東方の国際空域を飛行したことを明らかにした。南北を分ける非武装地帯(DMZ)のラインから、米爆撃機として「今世紀で最も北まで飛行した」と語

った。核やミサイルで挑発する北朝鮮を強く抑止する狙いがある。

ホワイト報道官によると、B1Bは23日午前(日本時間24日未明)、米領グアムの米軍基地を飛び立ち、沖縄の米軍基地所属のF15戦闘機と合流し、北朝鮮の東方を飛行した。報道官は「北朝鮮の無謀な行為を深刻に受け止めていることを明確に示したものだ」と指摘した。

今回の作戦について、ホワイト報道官は「米国がどのような脅威も打破する軍事的な選択肢を持っているという明確なメッセージと決意を示すもの」とも述べ、トランプ政権が北朝鮮で準備していた軍事行動の一環であったことを強調した。

これに対し、太平洋での水爆実験やグアムの周辺を中距離弾道ミサイルで包囲射撃すると予告している北朝鮮が反発するのは必至だ。(ワシントン＝峯村健司)